

(主要国における医療安全の歴史)

	米国	イギリス	オーストラリア	日本	WHO
1984		麻酔科患者安全財団設立			
1991	ハーバード大医療事故調査				
1994	ハーバード大癌センター事件				
1995			最初の大規模有害事象調査		
1997	アメリカ医師会などによるNational Patient Safety Foundation	ブリストル王立小児病院事件			
1999	Institute of Medicine 報告書“To Err is Human”				
1999	アメリカ退役軍人省医療局全国患者安全国家センター			横浜市大事件、都立広尾病院事件	
2000		クリニカルガバナンス制定		医療安全推進元年	
2001			患者安全行動計画		
2002				国際医療リスクマネジメント学会設立	
2011			Council for Safety and Quality in Health Care		多職種による患者安全ガイドライン
2019					世界患者安全の日設立
2021				医療安全推進機構設立	